

委員派遣実績報告書

令和3年8月26日

米子市議会議長 様

都市経済委員会

委員長 国頭

靖



委員派遣を行い、所管に属する事務について調査を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

委員会名	都市経済委員会
期 日	令和3年8月20日
視 察 先 及 び 視察内容	史跡米子城跡三の丸 史跡米子城跡三の丸の発掘調査における主な成果の確認
参加者名	【委員長】国頭 靖 【副委員長】田村謙介 【委員】遠藤 通、中田利幸、又野史朗、三嶋秀文、矢倉 強、 安田 篤、渡辺稷爾 【随行】議会事務局 事務局長 松下 強 議事調査担当事務局長補佐 森井聖太
経 費	公用車利用のため経費なし
委 員 会 所 感	別紙のとおり

別 紙

(1) 視察の目的

現在進められている所管の事項に関する調査・研究のため、また現状認識のため。

(2) 視察（説明）要旨

史跡米子城跡三の丸の発掘調査の進行状況の現状認識のため、現地にて本市文化振興課の濱野浩美課長補佐に現況を報告・説明していただいた。また、枳形、二の丸付近にも登り、上から三の丸の全体を確認した。

(3) 主な質疑応答

Q 史跡資料と発掘後の相違はあるのか。

A 実際に絵図などの資料どおり石垣の高さ等確認されたところもある。また、発掘してみて改めて分かったことなど、発掘により確認されたところは大きい。

Q 今後、二の丸、テニスコートの辺りも調査するのか。

A 今後、掘って調査してみたい。

Q 二の丸に上がる石段は当時のものか。

A この石段は昭和に作られたもので、今後は修繕していく予定である。

Q 今後の予定は。

A 発掘調査成果の発表、一般の方対象の現地説明会の開催、現場埋め戻しや内野スタンドの撤去、危険木の伐採や枳形地表下や裏中御門の石垣カルテ作成などを行っていく予定である。

(4) 視察（説明）要旨に対する委員の考え及び本市の事務事業に参考となる点

平成29年3月に史跡米子城跡保存活用計画を策定し、平成31年3月に史跡米子城跡整備基本計画を策定し整備が行われている。三の丸整備に当たっては、令和2年度に三の丸駐車場部分の発掘、今年度は4月から続きを行い、米蔵の建物基礎、水路、内堀などを検出、確認している。当市の歴史的重要な拠点となる米子城跡の発掘、保存、その後の活用について委員が議論する際に現地を目視し、確認することは重要であったと考える。

今後、この視察により、保存活用の活発な意見が出ることを期待するとともに、広大な現場の今後の進捗状況にも一定の理解を得た視察になったと感じる。